

刊夕日六廿月九



定額 一円五割 二割 三割 四割 五割 六割 七割 八割 九割 一円  
発行所 常磐毎日新聞社 印刷所 常磐毎日新聞社  
電話 六三〇〇 郵政 常磐毎日新聞社

### 或る日の會話 (一)

眞 繼 雲 山

（一） 一家心中

凡夫「恐れながら御免下さい」

佛「ヤア凡夫君、又お出でたか、して近頃變りはないか」

凡「ハイ、大變りして御座います」

佛「それは結構ぢや、佛法といふは滞着を嫌ふからな、大いに變らねばいかん」

凡「所が變り過ぎまして右も左も向けません」

佛「眞ッ直に行き詰りました」

佛「立往生を申すか」

凡「イエ立つても居てもおられませんが、いつそ一思ひにと存じまして實は御相談に伺ひました」

佛「ふうむ。つまり何か借金で首が廻らん。生きてはゆけんから、わしの國へ來たいと申すか」

凡「御意に御座ります」

佛「それは大歡迎ぢや」

凡「フエツ？それがあなた様のお慈悲で？」

佛「さうとも！衆水の海に入つて一味となるやうにわしの國へ來れば皆な安樂にしてやる。光明遍照十方世界、念佛衆生攝取不捨と

佛「安温泉宿ではあるま

いし……家族同伴は眞ッ平ぢや。」

ボン「それは佛様。聞えませぬ。死ぬに死なれずとすれば、この私めは如何いたせば宜いしうござませうか？」



### 面影

白朱 實

い、鹽梅に陽を吸つたトビ色の廣い額

何んでも見通ほせるやうな

それで居て

汚いものは決して見まいとする

深い澄んだ大きな瞳

傲慢氣にさえ見える

ツンと高い端麗な鼻

結んだきり

いつまでも開らかない

冷たい口元

それが

あの人の面影

### 時計眼鏡

トキワヤ 平一・電三三九

専門

産科 婦人科 花柳病科

入院應需

井坂醫院

平町田町 電話五五九番

文具破格特賣

半額、三割引、二割引

白運動靴 五十錢 九半以下 六十五錢 九七以上

平驛前 マルカ運動具部 電話三十二番

耳鼻咽喉科専門

平町南町一(眞木辯護士跡)

増田醫院 電話四八二番

貸切は

電話六四〇番

平二丁目

尼子タクシー部 主任 澤正路

勿驚破天荒廉賣

記念新坑着炭

磐城炭界……優良塊炭

正味拾貫八入 一俵金貳拾五錢

一俵より

配達します

東京コークス・販賣

水野石炭商店 平郵便局通 電話二九九番

東北ヒヨケの元祖

責任 判任

近頃弊店名をタクミに利用して受注する者有り尙紺屋町ヒヨケ屋正木森之助氏の如きは弊店と關係あるが如き事を云振らす由に候も同氏は絶對關係無之候又武藤定三氏は過般解雇したるに付右御了承の上此後御註文の際は右弊店マークに御注意被下御願ひ申上度此段謹告候也

平町六丁目大通り(元は白銀町)

敷島テント商店

日本佛教新聞過去十年間の蒐粹合本

佛林 新聞寺十年集 全一册

詞林 (眞繼雲山社長) 四六倍大版三百五十頁 定價金壹圓送料拾貳錢

過去十年間の「日本佛教新聞」既刊分より一回一頁讀切の純信仰記事のみ三百餘篇を轉録して合本とす普通四六版約千五百頁の内容あり、不朽の文字、内容豊富、定價至廉。

發行所 日本佛教新聞 振替東京一五八六〇番

東京神田今川小路

吉田眼科病院 平紺屋町、電話六八番

吉田眼科病院

平紺屋町、電話六八番



### 仁井田浦田 明月にあそぶ

松風さわやかに  
小魚のはねる音

今宵は陰曆八月十五日——  
— 蘆花の美文與謝の海を思ひ出す晩だ、金波銀波のゆらめく海に櫓の音が、ギョーと牙えて聞えるシーンゆく

仁井田浦田へ遊ぶ——サク  
と真砂を踏み登音が關で魚のはねる音がびしやり

### 美容師を志して むすめ二人家出

内郷の従兄弟の家に  
立寄つたかと搜索願

北海道札幌白石五條一丁目下駄商山本達吉(五)の長女ウメ(七)及び三女トシ(二)の兩名は豫てより父親の營業がおもしろくないので上京して美容師となり一家を助けんと両親に願つて居たが許されぬ爲め本月廿日兩名喋合して家出し行衛を晦したが上京の途中石城郡内郷村の磐城炭坑に勤める従兄弟の佐川なる者を探ねる旨ウメの友人宛に音信があつたので北海道の両親から本日平署へ姉妹達の取押方を願ひ出た

### 平町婦人の 中心機關に 明日の座談會

平町婦人座談會は既記の如く

### 小名濱築港の 拂砂作業終る

石城郡小名濱築港の堆砂を浚渫する爲め縣當局は今春四月以來内務省からサンドポンプを借り入れ浚渫作業を續行し築港事務所内に約二メートルの岩壁を設けて堆砂を流し込み浚渫と同時に

### 石城梨の強敵 長十郎一箱

既報石城郡農會が懸命となつて販路の開拓を試みて居る石城梨は昨今漸く出廻り最盛期に入つたので農會では今年も東京方面へ斡旋すべく過般來より書記を上京させ各問屋筋と交渉中であるが今年には磐城梨の強敵静岡産の富士梨が意外に豊作で東京市場における価格は昨年の半値といふ惨落振りのため自然磐城梨も各問屋筋では安値を唱へられ長十郎六貫目の一箱東京渡二圓内外それでも今後の安相場を

### 行路病者が 俄小使で働く

引取人なく  
去る廿四日町役場へ行路病者として收容された山形縣西置賜郡小國村宇小坂生れ鐵道土工阿部安之丞(六)は再三町役場で生地へ照會して身元引受人を探ねてゐるが今もつて引受人なく縣會議員選挙が多忙な折柄投票日當日は此の老人目の廻る様な投票場内で俄小使となり取締の一員となつて働いた

### 旅費を貸る 平の知人不明

昨廿五日後四時頃平署の受付に白いコック服着用のレンベンが旅費の貸與を願出たが同人は山形縣西置賜

### 法曹對小玉 明日庭球戰

平法曹庭球俱樂部では廿七日午前九時より小川村に遠征し同村の小玉俱樂部と第一回の定期試合を行ふ

### 祖母殺し判決 石城郡錦村中田助川あき(八)

を昨年七月廿五日午前三時暴行殺害した上現金並に貯金通帳二千餘圓を強奪した犯人被害者の實孫助川一郎

### 布教費造成 平町南神の國石鯨

基督教會代理部にては布教資金を造成する爲めホーサン芳秀入の『神の國石鯨』を賣出したが定價は一十個半ダース箱入五十五錢で良質の爲め好評を博して居る

### 磐崎村武徳會 石城郡磐崎村の武徳會では本日午前十時より臨時總會を開き役員の改選を行ひ終つて會員の模範試合を行ふが當日の審判には平町長橋町の佐藤師範が出席すると

### 四倉慰問品發送 石城郡四倉町の在郷軍人分

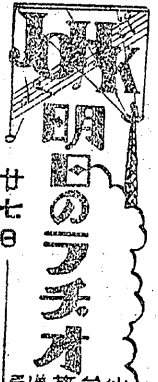
會では同町出身にして目下滿洲の戦亂中に活躍する六名の駐察兵に對し豫てより慰問袋を送るべく運動中であつたが二十三日一先づ締切つて直に發送したと

### 泥酔男變死 昨朝内郷村で

石城郡内郷村宮字平太郎三八志賀健次(三)は昨二十五日午前三時頃泥酔して歸宅の途中心臟麻痺で卒倒死亡した

### 平町人事

△十五丁目 星野忠三(三) 双葉郡久之濱町字田之網新妻(二) 死  
△銀治町二 當時石城郡勿來町大字關田字寺下 藤太郎(若松一郎)



今夜の部  
後六、〇〇(子供の時間)「うたのおけいこ」佐々木  
後六、三〇 英語講座「中等科」高見類治  
後七、三〇 講演「中村大尉と井杉曹長を憶ふ」建川少將  
後八、〇〇 放送舞臺劇「二人袴」松本幸四郎其他  
後九、〇〇 室内樂「ソナタ」短調「ハイリソ」ヒウエルクマイステル・レ

明日の部  
前九、一〇 餐養料理「玉子豆腐」餐養研究所  
前九、三〇 校歌と寮歌の合唱「二高明善寮々生」  
前一〇、〇〇 修養講座「道元禪師の風格」鷲尾順敬  
前一、〇〇 家庭講座「明るい家庭の建設」長沼

依山  
後一、二〇 運動競技  
秋季六大學野球リーグ戦  
立法 早帝 二回戦  
後四、〇〇 漫談「鏡」大辻司郎  
後一、一〇 落語「髮結芝居」後桂小南  
後二、一〇 ジャズ「一月へ行かう」と他 ロイイジャズオーケストラ  
後二、四〇 浪花節「伊勢屋正宗」英天風  
後六、〇〇(子供の時間)お伽劇「毒梨」熊本市城東小學校五年生 兒童劇ねづみの留守番 同校四年生  
後六、三〇 講演「國際軍縮會議に就て」下村定夫「桂川連理の柵」其他

# 小説 七五七

(四十五)

渡邊 默禪 作  
布施 平八郎 畫

【載轉禁】

蝴蝶の宿 (6)  
俱樂部の玄關に立つた歌治は、奥から洩れて来る管絃樂の樂曲や賑かな笑ひにそゝられたやうに小耳をたてながら言った。と、ボーイはぢろ／＼とした耳に彼女から爪先までも眺めをろして

「日本橋の十文字さん？、はてね、そんな名前は聞いたこともないが、こちらの會員ですか」  
「多分然うでせうよ、何でも始終こゝへ遊びにあらつしやるやうに聞いてゐましたがねえ、貴君御承知ぢやないこと、十文字商會の若旦那ですよ。」  
「どうも知りませんな、十文字なんてそんな名前は會員のうちに無い筈です。何かの問題ひぢやありませんか。」

「おや、暫らくお待ち下さい」  
ボーイは引込んで去つた歌治は明るい灯を避けるやうに、玄關先の大理石の圓柱の影にたゞずみながら階段の上にとりつけた獅子の彫刻物や壁に青々と這ひあがつた蔓薔薇の葉裏にひそむ花などを、ぼんやりと視てつゝゐた。その短い刹那のうちにも慌しい心は引切なくさかやいだ。  
「先刻跡をつけてやつた郁子夫人は伊勢佐木町に



危く玄關ばらひを食ひさうだつた、が、歌治はさすが物慣れてゐる、帯のなかに用意してあつた祝儀の包を、手早くボーイのかくしに入れてやつて。  
「済みませんが、ちよつと調べて見て下さいませんか確かに不在になつてゐる筈ですから、御忙しいところ済みませんが、もう一度調べ

「あ、いやだ、外國人ぢやありませんわ。」  
「いえ、御心配なさらずとも、此處ぢや皆なお客に符牒がついてゐるんで、グリインさんてえ東京の好男子があるんです、アハ、そ

入る鐵の橋を渡つてから混雑に吸はれて其婆を見失つたが、一体何處に消えたのであらう。磯子の別荘か、それとも他の……相手の男は何者かいづれにしても淺ましい不行跡である、あゝいふ女をばにして、そし

「このやうな人を兄に持つた千代子さんはほんとに……奥さんも奥さんなら若旦那も、若旦那、これでどんな大きな家臺骨でもゆるがずにはゐない。やつぱり一しきりは、若旦那にお金を……つまり今の道樂も、幾分か自分が種蒔をしてやつたやうなものであるから、どつち道責任は逃れることが出来ない、自分も一ツの悪魔だつた。」  
大旦那や千代子さんに對して濟まないのは、奥さんや若旦那ばかりではない。自分も濟まないのだ、あゝこの稼業はいやだ／＼ふつ／＼いやになつた。  
「お待たせしました。」

根木 時眼鏡  
無料検眼  
各眼科院御用  
電話 四〇〇番

看護婦急派の求めに應じます  
平町南町  
平看護婦會  
電話三〇七番

平新川町十九  
木村病院  
電話一六四番  
産婦人科 院長 木村寅次郎  
内臓外科 醫學士 松永憲一  
整形外科 醫學士 萩原駿二  
藥局 東京藥學士

貸切は……セダン揃ひで！  
貸切専門の！  
昭和タクシーへ  
電話三四三

印刷御用命は印刷總  
常警日印刷會社  
電話三六〇番

お醤油は……ヤマフル  
醤油味噌  
たひら正宗  
鯉節 食料品  
鹽屋  
山崎合名會社  
電話 福島縣平町(營業部一〇番) 醸造工場二七番

藤沼醫院  
平町紺屋町  
電話五〇七番

セメント 壁用材料  
コールタール  
ペンキ塗料  
板ガラス  
磐城セメント株式會社  
代理店 西村屋藥舖  
平町二丁目(電三)